

## 短期大学部 ディプロマポリシー（2025年度入学生）

### 短期大学部 ディプロマポリシー（2025年度入学生）

鎌倉女子大学短期大学部は、「教育の理念（感謝と奉仕に生きる人づくり）」「教育の目標（科学的教養の向上と優雅な性情の涵養）」「教育の姿勢（人・物・時を大切に）」「教育の方法（ぞうきんと辞書をもって学ぶ）」「教育の体系（知育・徳育・体育の調和）」によって構成される「建学の精神」に基づき、以下のように学位授与の要件を定める。

1. 本学固有の教育理念であると同時に、古今にわたる普遍の教育理念である「感謝と奉仕に生きる」を常に目途としながら、本学固有の教育目標である「科学的教養の向上と優雅な性情の涵養」を図り、自らの職能・職域を通じて健全な生活世界の活動及び形成に参加し、自らの未来を力強く切り拓くため、所定の期間在学し、所定の単位を修得していること。
2. 「建学の精神」を含む『総合教育科目』及び学科の設置目的に照らして編成された『専門教育科目』を併せて修得していること。

### 初等教育学科 ディプロマポリシー（2025年度入学生）

初等教育学科は、建学の精神及び教育目的に基づき、所定の期間在学し、以下に示す深い教養と高い専門性に富む学士力を形成し、所定の単位数を修得した学修者に、「短期大学士（教育学）」の学位を授与する。

1. 知識・理解
  - ・人間・社会・文化・歴史・自然・健康・生活について、幅広い知識と豊かな教養を身につけている。
  - ・教育・保育に関する専門的知識を体系的に理解している。
2. 汎用的技能
  - ①コミュニケーション・スキル
    - ・他者の意見や考えを理解するとともに、自分自身の意見や考えを他者にわかりやすく伝えることができる。
  - ②数量的スキル
    - ・教育・保育に関する数値やデータを分析・理解し、活用することができる。
  - ③情報リテラシー
    - ・情報通信技術（ICT）を用いて、教育・保育に関する情報を収集・分析し、活用することができる。
  - ④外国語運用能力
    - ・特定の外国語を用いて読み、書き、聞き、話すことができる。
  - ⑤論理的思考力
    - ・多角的な視点から、ものごとを論理的に思考し、表現することができる。
  - ⑥課題-解決力
    - ・現代社会における教育・保育に関する課題を発見し、解決を図ることができる。

### 3. 態度・志向性

#### ①自己管理能力

- ・自らを律し、主体的、計画的に行動できるとともに、自立した女性としてライフキャリアを描くことができる。

#### ②チームワークとリーダーシップ

- ・組織の中で、他者と協調・協働して物事に取り組むことができるとともに、目標実現のための方向に導くことができる。

#### ③道理の感覚

- ・社会のマナーやモラルに対する感覚を磨き、教育・保育の専門家として求められる高い倫理観を備え、自らを律して行動することができる。

#### ④社会的責任

- ・教育・保育の総合的な専門的知識・技能等を活用して、地域や社会に貢献することができる。

#### ⑤審美的なものに自己を差し向けること

- ・美しいもの善いものに目を向け、その価値に憧れを抱く素直な態度を身につけている。

#### ⑥生涯学習力

- ・教育・保育の専門家として生涯を通じて学び続けられる自学自習の習慣を身につけている。

#### ⑦健康推進

- ・健康を意識した生活を心がけるとともに、子どもの心と身体の発達や健康維持に貢献することができる。

### 4. 統合的な学修経験と創造的思考力

- ・乳幼児期及び児童期について深い関心をもち、よりよい教育・保育を探究しようとする態度を身につけている。
- ・教育・保育について総合的な視点に立って、教育・保育活動を実践できる能力を身につけている。
- ・保育士、幼稚園・小学校の教員等として活躍できる資質・能力を身につけている。

### 専攻科 ディプロマポリシー（2025年度入学生）

専攻科は、建学の精神及び教育目的に基づき、所定の期間在学し、以下の能力・態度を形成し、所定の単位数を修得した学修者に、修了証書を授与する。

1. 教育・保育、幼児の身体活動に関する専門的知識・技能を活用できる力を身につけている。
2. 教育・保育者としての責任感と倫理観をもち、教育・保育現場における援助及び指導法についての実践的能力を身につけている。
3. 教育・保育・福祉分野において、社会に積極的に貢献しようとする態度を備えている。